



泊小学校だより ～潮風の中でたくましく～

令和2年5月26日

第4号 校長 栗原 歳盛

小満の候、慈雨と五月晴れとが交互に訪れています。日に日に緑が濃くなり、先日刈ったばかりの草も悔しいほどに伸びていきます。体調に気をつけて過ごしたいものです。

本来であれば、この時期は、空模様を気にしながらも、運動会の外練習を組み、ぐんぐん技が上達していき、力を合わせ声をかけ励ましながら演技や技、仕事に対して盛り上がっていく時期であることを思うと、行事を通しての児童の成長の大きさを感ぜずにはいられません。やり遂げた充実感、高揚感を体験させることが出来ないのがとても残念です。

何か、今ならではの目標を掲げるなど、節目づくりをしながら、1学期の折り返しを意識して取り組みたいと考えています。

なかよし班活動始動～なかよし班開き～

1学期には、何よりも高学年にリーダーとしての自覚を育てるスタートになる時期です。生活のいろいろな場面で常に下級生を気遣い、実態に合わせて声掛けをしたり、手本となる行動をしたりしてほしいと願っています。今年は、なかよし班での遠足、運動会縦割り種目、応援合戦など諸行事をとおして育んでいくことが難しいのですが、なかよし班活動をスタートするなかよし班開きをしました。

各班で分かれて取り組みます。自己紹介をし、なかよし班でのペアを決めました。校庭など、広い場所を確保しながら、簡単なゲームをして交流しました。6年生は、自己紹介での間隔など、たくさんの方のことを気かけながら、ゲームの説明など工夫して進めることが出来ました。



地域の方に支えられ、地域と関わる学習のスタート

3年生は、総合的な学習の時間で、園地区の松田さんにお世話になり、梨の小袋かけの体験をさせていただきました。湯梨浜町の特産の梨作りを通して、地域のよさを再発見できるといいですね。これからは梨作りの努力や喜びを感じられるの学習を進めていきます。さらに、地域のよさを発見できるよう、たくさんの方と関わっていきたいと思います。



また、5年生は地域のよさや課題を知り、自分たちが何かさらに発信できることはないか考え取り組んでいく学習を進めています。

まずは、泊で暮らす人や働く人などたくさんの方の意見を聞くところから始めます。地域の公民館などに出かけ、たくさんお話を聞くことが出来ました。私からも、文化財紹介看板をもっと設置してほしいなど伝えました。

5年生が今後たくさんの方の意見をもとにどう学習を進めるか楽しみです。さらに泊から町のよさや課題も見つめていく予定です。



たくさんの方とますますつながりながら、学習を進めていききたいと思います。

町の補正予算で児童へのマスク10枚ずつの配布決定

まず、そのうちの5枚配布！

5月の町議会で補正予算が話し合われ、その中で児童用マスク(一人10枚)、消毒液(手の消毒用、拭き消毒用)の補正予算が組まれました。納入時期は未定だったのですが、取り急ぎ、一人5枚ずつのマスクが配布されましたので、本日持ち帰りをします。ご活用ください。

この時期のマスク配布はうれしいですね。学校でも引き続き、マスク着用、手洗い、3密を避けること等留意しながら学習、生活を進めます。